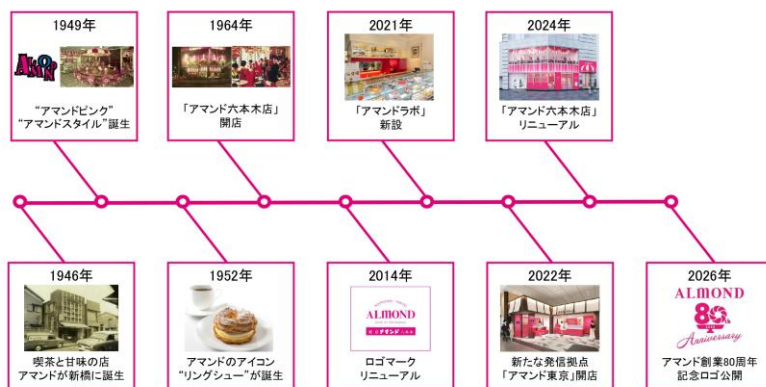




株式会社アマンドは創業 80 周年を迎えます 社長メッセージ & 記念ロゴを本日より公開

キーコーヒー株式会社(本社:東京都港区、社長:柴田 裕)のグループ会社である株式会社アマンド(本社:東京都港区、社長:勝俣 勉)は、2026年8月18日(火)に創業80周年を迎えます。それに伴い、2026年6月から9月までの3カ月間でアニバーサリー企画を順次展開。初回となる今回は、コーポレートサイトにて80周年に寄せた社長メッセージと記念ロゴを公開しました。



「株式会社アマンド」沿革

■創業 80 周年に寄せた社長メッセージを公開



創業 80 周年を迎えるにあたり、本日よりコーポレートサイトにて代表取締役社長 勝俣のメッセージを公開。アマンドが歩んできた 80 年の歴史を振り返るほか、「喫茶文化」に対する想いや今後のビジョンなどを語っています。ぜひご覧ください。

創業 80 周年記念メッセージ:<http://www.roppongi-almond.jp/80th-top-interview.html>

(以下、抜粋)

アマンドは、「懐かしさも新しい」と評されるお店です。アマンドの持つ「懐かしさ」を新しいものと掛け合わせることで、もっともっとお客様をわくわくさせたい。幸せにしたい。100 周年に向けて、これからもその思いを大切にしていきます。(代表取締役社長 勝俣 勉)

■記念ロゴデザインについて



1946 年の創業以来、「甘いものでお客様を幸せにする」という創業理念のもと、洋菓子と喫茶のパイオニアとして、喫茶文化の魅力を発信してきました。そのような中、1949 年に「復興の中で明るい気持ちになって欲しい」という想いから誕生したのが、コーポレートカラーでもある「アマンドピンク」です。

今回の記念ロゴは、アマンドを象徴するピンクをベースに、アイコンである「リングシュー」をモチーフとした「80」の数字を中央に配置。これまでの歩みと、これからも“甘いものを通じて生活者に幸せをお届けし続ける”という未来への決意を込めています。

【本件に関するお問い合わせ先】

キーコーヒー株式会社 広報チーム 担当 岡田・永坂
TEL 03-5400-3069 / Email key1@keycoffee.co.jp

■株式会社アマンドの 80 年の歩み

1946 年	【喫茶と甘味の店「アマンド」誕生】 東京・新橋に喫茶と甘味の店「アマンド」が開店。店名である「アマンド」の由来は、「甘人＝あまんど」や「仏語の Almond(アーモンドの意味)」(諸説あり)。
1949 年	【“アマンドピンク”の誕生】 東京・有楽町店が開店(現在は閉店)。「ピンク」を基調とした、当時では斬新なインテリアやパッケージを展開。“アマンドピンク”として話題となる。
1952 年	【アマンドのアイコン“リングシュー”が誕生】 「口を汚さないようにフォーク&ナイフで召し上がってほしい」という想いから生まれた、リング状のシュークリーム「リングシュー」が誕生。斬新な形とそのおいしさで、行列ができるほどの評判に。
1964 年	【“待ち合わせといえばアマンド”「アマンド六本木店」開店】 六本木交差点のシンボル「アマンド六本木店」が開店。待ち合わせ時やお酒のあとにアマンドのケーキとコーヒーで時間を過ごすことが、当時の六本木スタイルとして人気を得る。
2014 年	【新ロゴマークの登場】 六本木の街の移り変わりとともに、女性らしいテイストを表現したロゴマークにリニューアル。
2021 年	【「アマンドラボ」新設】 創業時に抱いた「甘い笑顔をつくりだす洋菓子を提供したい」との想いと共に、六本木店の店内に洋菓子の開発スペース「アマンドラボ」を新設。
2022 年	【新たな発信拠点、「アマンド東京」開店】 アマンドブランドをより多くの方にお届けしたいという想いから、「東京駅」に「アマンド東京」が開店。
2024 年	【「アマンド六本木店」リニューアル】 六本木店がオープン 60 周年を記念し“オールドニュー”をコンセプトにリニューアル。懐かしくも新しい装いが SNS 等で話題に。
2026 年	【アマンド創業 80 周年】 8 月 18 日(火)に創業 80 周年を迎える。

詳しくはこちら：<http://www.roppongi-almond.jp/history.html>

■株式会社アマンドについて

株式会社アマンドは、1946 年東京・新橋に喫茶店を創業し、「甘いものでお客様を幸せにする」という創業理念のもと、洋菓子と喫茶のパイオニアとして、80 年もの間、喫茶文化の魅力を発信してきました。戦後間もない 1949 年からは、「復興の中で明るい気持ちになって欲しい」という想いからピンクを基調とした斬新なインテリアやパッケージの店舗を都内に順次展開し、「アマンドピンク」として話題となりました。また、「本格的な洋菓子と喫茶の店」という当時馴染みのない業態は、のちに「アマンドスタイル」として認知されていきました。

現在では、“待ち合わせはアマンド”の合言葉で多くの著名人や生活者の皆様に親しまれる、六本木交差点のシンボル「アマンド六本木店」と、東京の玄関口である東京駅の「アマンド東京」の 2 店舗を展開。東京・六本木の中心地より喫茶文化の魅力を全国に発信しています。

【本件に関するお問い合わせ先】

キーコーヒー株式会社 広報チーム 担当 岡田・永坂
TEL 03-5400-3069 / Email key1@keycoffee.co.jp